

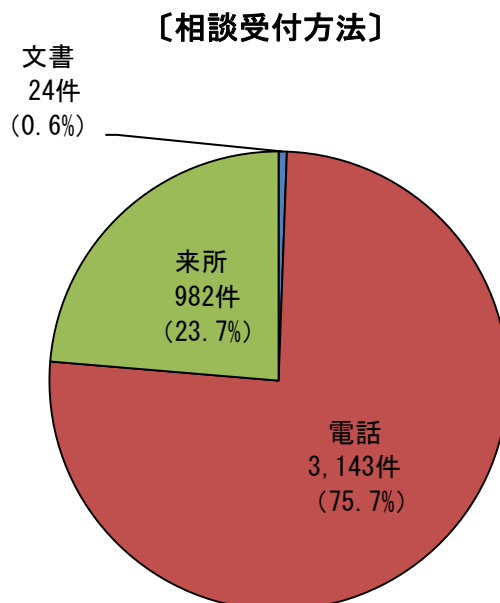
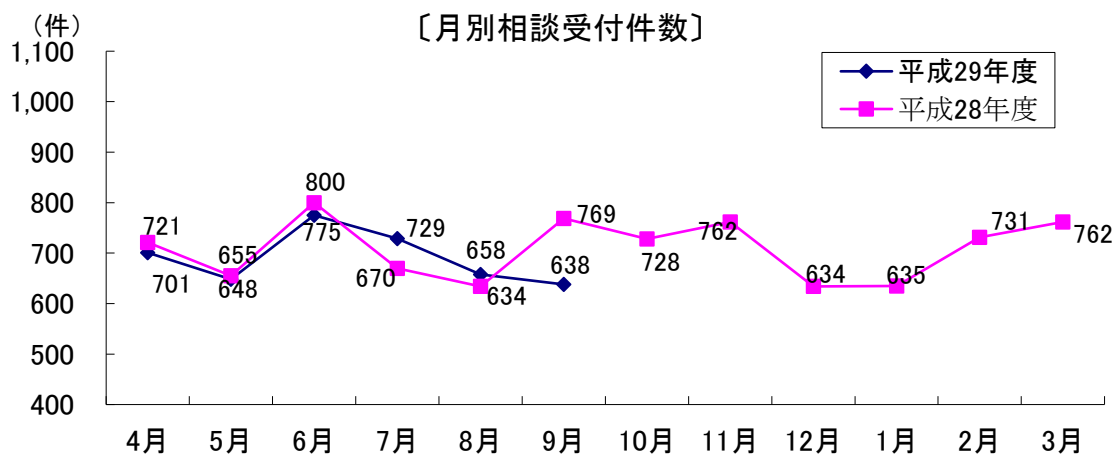
# 平成 29 年 4 - 9 月青森県内の消費生活相談状況

## 1 相談受付状況

### (1) 概況

平成 29 年 4 - 9 月に県内の消費生活相談窓口で受け付けた消費生活に関する相談件数は、4,149 件（苦情 3,441 件、問合せ 708 件）であり、前年同期と比較して、100 件（▲2.4%）減少しています。（単位：件）

| 項目    | 年度 | 平成 29 年度<br>4 - 9 月 | 平成 28 年度<br>4 - 9 月 | 増 減          |
|-------|----|---------------------|---------------------|--------------|
| 苦 情   |    | 3,441               | 3,464               | ▲23 (▲0.7%)  |
| 問 合 せ |    | 708                 | 785                 | ▲77 (▲9.8%)  |
| 計     |    | 4,149               | 4,249               | ▲100 (▲2.4%) |

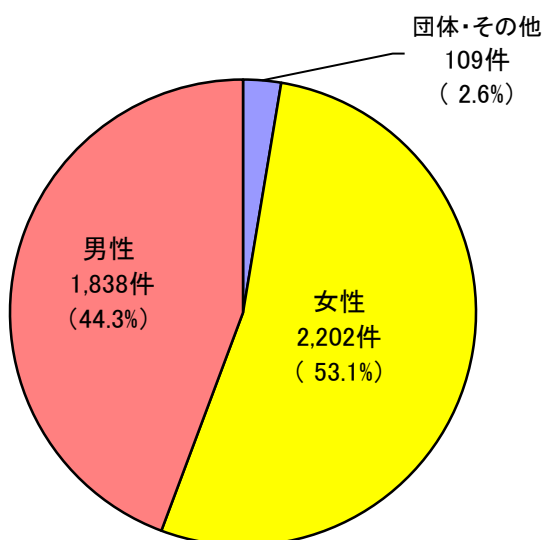


## (2) 契約当事者の状況

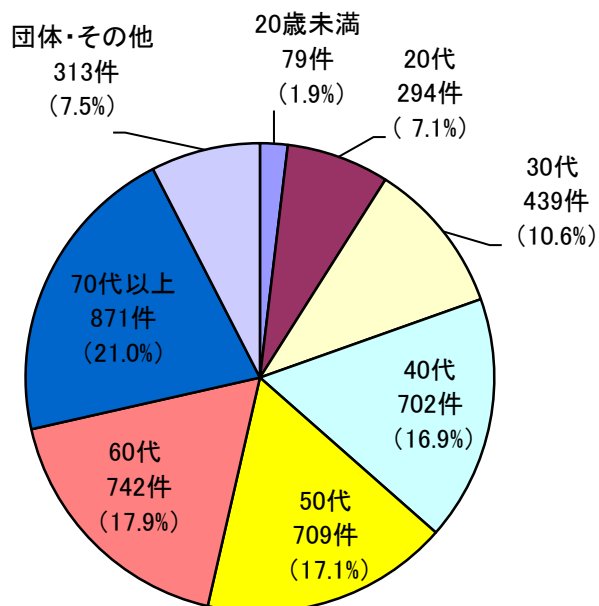
契約当事者を性別で見ると、女性が2,202件で、全体の53.1%を占めています。年代別では、70代以上が871件(21.0%)と最も多く、次いで60代が742件(17.9%)となっています。

また、契約当事者を職業別で見ると、給与生活者が1,641件(39.6%)と最も多く、次いで無職が1,281件(30.9%)となっています。

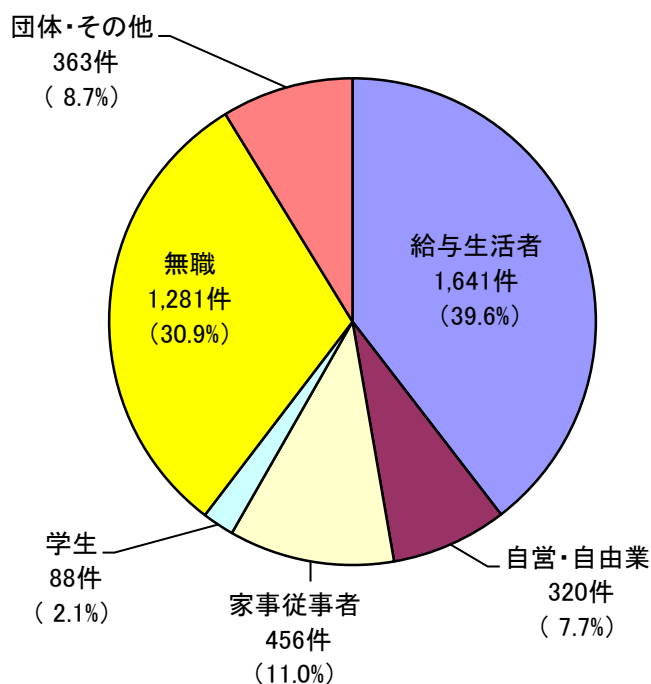
〔契約当事者の性別〕



〔契約当事者の年代〕



〔契約当事者の職業〕



### (3) 主な商品・役務別の相談受付状況

(単位：件)

|   | 商品・役務名    | 平成 29 年度<br>4－9 月 | 平成 28 年度<br>4－9 月 | 増 減          |
|---|-----------|-------------------|-------------------|--------------|
| 1 | 運輸・通信サービス | 1,204             | 1,256             | ▲52 (▲4.1%)  |
| 2 | 金融・保険サービス | 421               | 457               | ▲36 (▲7.9%)  |
| 3 | 商品一般      | 403               | 213               | 190 (89.2%)  |
| 4 | 食料品       | 261               | 278               | ▲17 (▲6.1%)  |
| 5 | 保健・福祉サービス | 196               | 239               | ▲43 (▲18.0%) |
|   | その他       | 1,664             | 1,806             | ▲142 (▲7.9%) |
|   | 計         | 4,149             | 4,249             | ▲100 (▲2.4%) |

#### 1 「運輸・通信サービス」

平成 29 年 4－9 月の相談件数は 1,204 件で、前年同期より 52 件減少しています。相談別にみると、アダルト情報サイト、出会い系サイトなどの放送・コンテンツに関連する相談の 779 件（全相談件数の 18.8%）が最も多く、次いで光ファイバー、インターネット接続回線などのインターネット通信サービスに関連する相談 246 件（同 5.9%）となっています。

#### 2 「金融・保険サービス」

平成 29 年 4－9 月の相談件数は 421 件で、前年同期より 36 件減少しています。相談別にみると、融資サービスに関連する相談の 290 件（全相談件数の 7.0%）が最も多く、次いで預貯金・証券等に関連する相談が 27 件（同 0.7%）となっています。

#### 3 「商品一般」

平成 29 年 4－9 月の相談件数は 403 件（全相談件数の 9.7%）で、前年同期より 190 件増加しています。商品一般には、商品を特定できない相談や商品が多岐にわたる相談が分類されます。

#### 4 「食料品」

平成 29 年 4－9 月の相談件数は 261 件で、前年同期より 17 件減少しています。相談別にみると、健康食品に関連する相談の 131 件（全相談件数の 3.2%）が最も多く、次いで飲料に関連する相談の 54 件（同 1.3%）となっています。

#### 5 「保健・福祉サービス」

平成 29 年 4－9 月の相談件数は 196 件で、前年同期より 43 件減少しています。相談別にみると、健康保険料の還付があるという名目の還付金詐欺を含む、他の保健・福祉に関連する相談の 124 件（全相談件数の 3.0%）が最も多く、次いで医師が行う医療に関連する相談が 32 件（同 0.8%）となっています。



青森県消費生活センター  
マスコットキャラクター  
テルミちゃん  
☎(TEL. Me)

## 2 特殊詐欺の状況

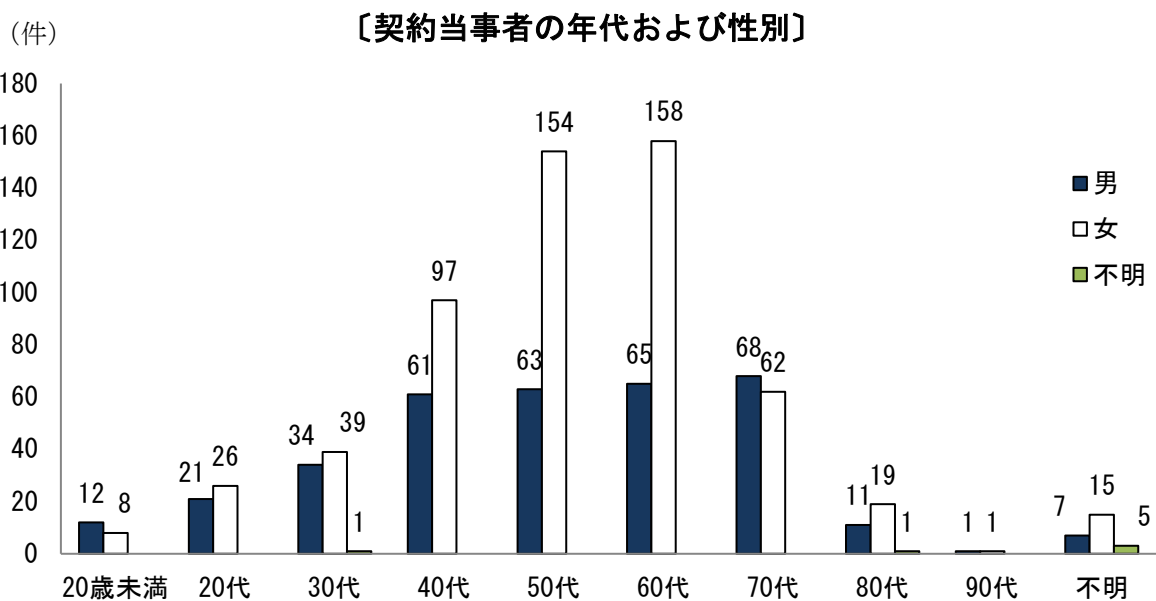
### (1) 概況

平成29年4－9月の相談件数は929件で、前年同期と比べると43件（4.9%）増加しました。類型別にみると、振り込み詐欺の742件（相談件数の79.9%）が最も多く、次いでワンクリック詐欺の129件（同13.9%）となっています。（単位：件）

| 類 型              | 年 度 | 平成29年度<br>4－9月 | 平成28年度<br>4－9月 | 増 減          |
|------------------|-----|----------------|----------------|--------------|
| 振り込み詐欺           |     | 742            | 507            | 235（46.4%）   |
| 架空請求詐欺           |     | 639            | 323            | 316（97.8%）   |
| 還付金詐欺            |     | 93             | 179            | ▲86（▲48.0%）  |
| 融資保証金詐欺          |     | 7              | 5              | 2（40.0%）     |
| オレオレ詐欺           |     | 3              | 0              | 3（皆 増）       |
| ワンクリック詐欺         |     | 129            | 288            | ▲159（▲55.2%） |
| 金融商品取引名目詐欺       |     | 29             | 47             | ▲18（▲38.3%）  |
| 異性との交際あっせん名目詐欺   |     | 22             | 41             | ▲19（▲46.3%）  |
| その他の名目詐欺（宝くじ）    |     | 5              | 1              | 4（400.0%）    |
| ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺 |     | 2              | 2              | -            |
| 計                |     | 929            | 886            | 43（4.9%）     |

### (2) 特殊詐欺に係る当事者の状況

契約当事者を年代・性別でみると、60代女性の158件が最も多く、次いで50代女性が154件となっています。性別のみでみると、男性が343件（相談件数の36.9%）、女性が579件（同62.3%）と女性の割合が高くなっています。



### (3) 特殊詐欺に係る既払金額

平成29年4-9月における特殊詐欺の既払額等の状況をみると、お金を支払った人の数は減少していますが、既払金の合計額、一人当たりの平均既払額、最大既払金額とも前年同期より増加しています。

(単位：千円)

|                | 平成29年度<br>4-9月 | 平成28年度<br>4-9月 | 増減              |
|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| お金を支払った人の数     | 56人            | 60人            | ▲4 (▲6.7%)      |
| 既払金額合計         | 84,036         | 40,259         | 43,777 (108.7%) |
| 平均既払金額 (一人当たり) | 1,501          | 671            | 830 (123.7%)    |
| 最大既払額          | 20,000         | 10,000         | 10,000 (100.0%) |

## 3 相談における特徴

### ○ マルチ商法に関する相談が増加

平成29年4-9月におけるマルチ商法に関する相談は35件で、前年同期より12件(52.2%)増加しました。FXや仮想通貨の取引に関する情報商材や実態の不明な投資などに関する相談などが増加しています。

マルチ商法の既払金額等の状況をみると、お金を払った人の数、既払金額合計、平均既払金額、最大既払金額とも前年同期より増加しており、被害の広がりがうかがわれます。

#### 〔マルチ商法で契約した商品・役務〕

(単位：件)

| 商品・役務名    | 平成29年度<br>4-9月 | 平成28年度<br>4-9月 | 増減          |
|-----------|----------------|----------------|-------------|
| 複合サービス会員  | 4              | 1              | 3 (300.0%)  |
| ファンド型投資商品 | 4              | 2              | 2 (100.0%)  |
| 他の内職・副業   | 4              | 5              | ▲1 (▲20.0%) |
| 商品一般      | 3              | 2              | 1 (50.0%)   |
| 他の健康食品    | 3              | 2              | 1 (50.0%)   |
| 電気        | 3              | 0              | 3 (皆増)      |
| その他       | 14             | 11             | 3 (27.3%)   |
| 計         | 35             | 23             | 12 (52.2%)  |

#### 〔マルチ商法に係る既払金額〕

(単位：千円)

|                | 平成29年度<br>4-9月 | 平成28年度<br>4-9月 | 増減              |
|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| お金を支払った人の数     | 13人            | 9人             | 4 (44.4%)       |
| 既払金額合計         | 24,941         | 7,509          | 17,432 (232.1%) |
| 平均既払金額 (一人当たり) | 1,919          | 834            | 1,085 (130.1%)  |
| 最大既払額          | 11,300         | 4,553          | 6,747 (148.2%)  |

## 4 65歳以上の高齢者の状況

### (1) 全般

#### ア 概況

高齢者の相談は1,278件で、前年同期と比較して30件(▲2.3%)減少していますが、全相談件数に占める割合は30.8%と3割を超えています。

(単位：件)

| 項目  | 年度 | 平成29年度<br>4-9月 | 平成28年度<br>4-9月 | 増減         |
|-----|----|----------------|----------------|------------|
| 苦情  |    | 1,004          | 1,004          | -          |
| 問合せ |    | 274            | 304            | ▲30(▲9.9%) |
| 計   |    | 1,278          | 1,308          | ▲30(▲2.3%) |

#### イ 高齢者の主な商品・役務別の相談受付状況

高齢者の相談では、運輸・通信サービスに関する相談が249件と(相談件数の19.5%)と最も多く、前年同期より15件増加しています。また、運輸・通信サービスの中では、架空請求、ワンクリック詐欺を含む放送・コンテンツ等の相談が140件(同11.0%)と最も多くなっています。

(単位：件)

|   | 商品・役務名    | 平成29年度<br>4-9月 | 平成28年度<br>4-9月 | 増減           |
|---|-----------|----------------|----------------|--------------|
| 1 | 運輸・通信サービス | 249            | 234            | 15(6.4%)     |
| 2 | 商品一般      | 162            | 77             | 85(110.4%)   |
| 3 | 食料品       | 128            | 113            | 15(13.3%)    |
| 4 | 金融・保険サービス | 127            | 133            | ▲6(▲4.5%)    |
| 5 | 保健・福祉サービス | 125            | 161            | ▲36(▲22.4%)  |
|   | その他       | 487            | 590            | ▲103(▲17.5%) |
|   | 計         | 1,278          | 1,308          | ▲30(▲2.3%)   |

#### ウ 高齢者からの相談に係る契約等の既払金額

高齢者の相談に係る既払金額等の状況を見ると、既払金額の合計が2億円を超え、前年同期より85,431千円(71.5%)の増加になりました。

(単位：千円)

|               | 平成29年度<br>4-9月 | 平成28年度<br>4-9月 | 増減             |
|---------------|----------------|----------------|----------------|
| お金を支払った人の数    | 174人           | 178人           | ▲4(▲2.2%)      |
| 既払金額合計        | 204,860        | 119,429        | 85,431(71.5%)  |
| 平均既払金額(一人当たり) | 1,177          | 671            | 506(75.4%)     |
| 最大既払額         | 40,000         | 15,800         | 24,200(153.2%) |

## (2) 高齢者の特殊詐欺の状況

### ア 概況

高齢者の特殊詐欺に関する相談件数は281件で、前年同期と比べると10件(3.7%)増加しました。類型別にみると、振り込め詐欺が241件(相談件数の85.8%)と最も多く、次いで金融商品取引名目詐欺が20件(同7.1%)となっています。

(単位：件)

| 類 型              | 年 度 | 平成29年度<br>4－9月 | 平成28年度<br>4－9月 | 増 減          |
|------------------|-----|----------------|----------------|--------------|
| 振り込め詐欺           |     | 241            | 213            | 28 ( 13.1%)  |
| 架空請求詐欺           |     | 151            | 67             | 84 ( 125.4%) |
| 還付金詐欺            |     | 87             | 145            | ▲58 (▲40.0%) |
| 融資保証金詐欺          |     | 0              | 1              | ▲1 (皆 減)     |
| オレオレ詐欺           |     | 3              | 0              | 3 (皆 増)      |
| 金融商品取引名目詐欺       |     | 20             | 27             | ▲7 (▲25.9%)  |
| ワンクリック詐欺         |     | 17             | 25             | ▲8 (▲32.0%)  |
| その他の名目詐欺(宝くじ)    |     | 3              | 2              | 1 ( 50.0%)   |
| 異性との交際あっせん名目詐欺   |     | 0              | 3              | ▲3 (皆 減)     |
| ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺 |     | 0              | 1              | ▲1 (皆 減)     |
| 計                |     | 281            | 271            | 10 ( 3.7%)   |

### イ 高齢者の特殊詐欺に係る既払金額

高齢者の特殊詐欺に係る既払金額等の状況をみると、お金を支払った人の数は前年同期と同数ですが、既払金額の合計、一人当たりの平均既払額、最大既払額のすべてが増加し、被害が深刻化していることがわかります。

(単位：千円)

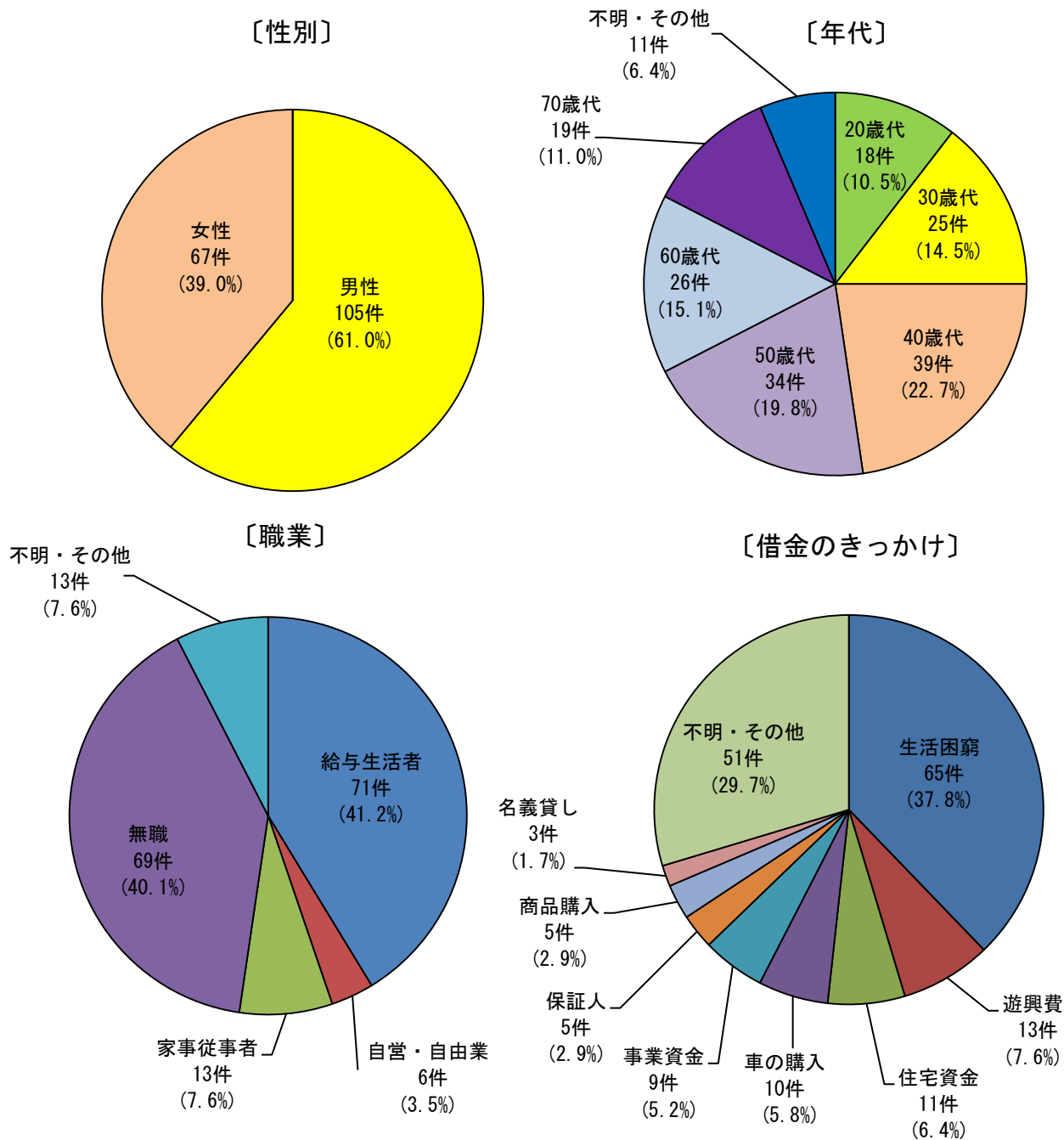
|               | 平成29年度<br>4－9月 | 平成28年度<br>4－9月 | 増 減              |
|---------------|----------------|----------------|------------------|
| お金を支払った人の数    | 8人             | 8人             | - ( - )          |
| 既払金額合計        | 43,295         | 8,460          | 34,835 ( 411.8%) |
| 平均既払金額(一人当たり) | 5,412          | 1,058          | 4,354 ( 411.5%)  |
| 最大既払額         | 20,000         | 4,553          | 15,447 ( 339.3%) |

## 5 多重債務に関する相談の受付状況

平成29年4－9月における多重債務に関する相談件数は172件で、前年同期より9件(5.5%)増加しています。

(単位：件)

|        | 平成29年<br>4－9月 | 平成28年<br>4－9月 | 増 減       |
|--------|---------------|---------------|-----------|
| 相談受付件数 | 172           | 163           | 9 ( 5.5%) |



## 6 ヤミ金などの相談状況

平成29年4～9月におけるヤミ金などに関する相談件数は29件で、前年同期39件より10件（▲25.6%）減少しています。

（単位：件）

|            | 平成29年<br>4～9月 | 平成28年<br>4～9月 | 増減          |
|------------|---------------|---------------|-------------|
| ヤミ金        | 21            | 32            | ▲11（▲34.4%） |
| 融資保証金詐欺    | 7             | 5             | 2（40.0%）    |
| 借金整理屋      | 1             | 2             | ▲1（▲50.0%）  |
| ショッピング枠現金化 | 0             | 0             | 0（—）        |
| 計          | 29            | 39            | ▲10（▲25.6%） |